

厚生労働大臣認定健康増進施設の皆様へ

厚生労働大臣認定健康増進施設の認定マークパネルについて

日頃より当財団の運営に格別のご理解とご協力を賜りまして厚く御礼申し上げます。

さて、皆様方もご承知の通り、厚生労働省（旧：厚生省）が 1988 年に国民の健康づくりを推進する上で一定の基準を満たした施設を認定しその普及を図るため「健康増進施設認定規程」を策定し、健康運動増進施設を大きく運動型と温泉型に分けて大臣認定を開始いたしました。

この認定の際の施設の認可申請のための実態調査及び指導は、当時の厚生大臣（厚生省 収健医第 160 号）より、温泉型は財団法人日本健康開発財団、運動型は私ども財団法人日本健康スポーツ連盟がそれぞれ調査法人としての指名を受けて開始されました。

当調査事業はお陰さまで今年 24 年目を迎え、全国の認定健康増進施設数も 365 施設を数えるまでに拡大普及致しましたことは、ひとえに皆様方のご理解とご協力の賜物と心より感謝申し上げます次第でございます。

また、標記の認定マークパネルの経緯につきましては、認定制度の開始とほぼ同時に認定施設の普及と施設利用者に対して安全安心に利用できる認定健康増進施設であることを証明かつ認知して頂くためのシンボルとして厚生労働省と当財団が協議検討したうえで決定されたものでございます。従いまして当財団が単独で考案し作成したものではありませんので、何卒ご周知とご理解を賜りますようお願い申し上げます。

今後とも健康・スポーツの普及と振興に尽力して参る所存でございますので、これまでと相変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますよう謹んでお願い申し上げます。

平成 23 年 7 月 8 日

財団法人日本健康スポーツ連盟
理事長 玉 利 齊